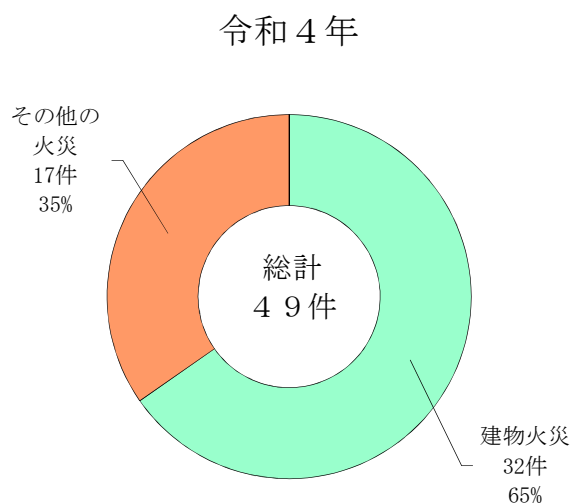
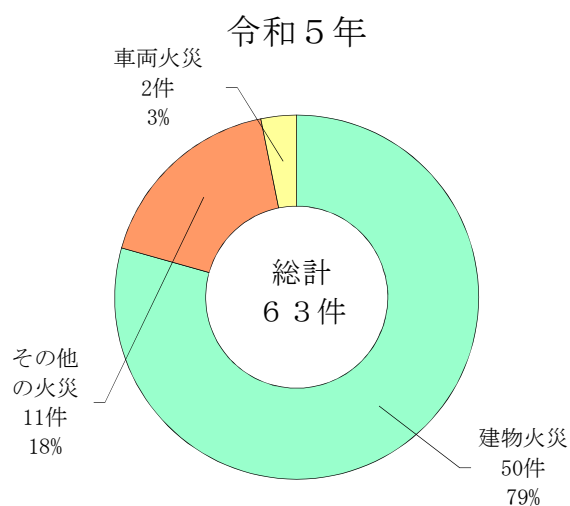


火災種別ごとの件数

令和5年中の川崎消防署管内の出火件数を火災の種別ごとに見ますと、建物火災が50件で全体の79%を占めており、次にその他の火災が11件で18%となっています。



原因別火災件数

令和5年中の川崎消防署管内の出火原因別の件数は、第1位が電気関係（電気機器、電話・電灯等の配線、配線器具）によるもので17件（27%）、第2位がこんろによるもので12件（19%）、第3位がたばこによるもので11件（17%）となっています。

なお、全市においては、電気関係が原因の第1位となっています。

